

評価シート（年度評価）

名古屋市芸術創造センターの管理運営状況

1 基本情報

＜所管局：観光文化交流局＞

指定管理者	公益財団法人名古屋市文化振興事業団		
主な業務内容	名古屋市芸術創造センターの管理		
評価対象期間	令和7年4月～令和8年3月	指定管理期間	令和5年4月～令和10年3月

2 評価結果

評価項目			評価区分	特記事項
1 施設利用	(1) 法令等の遵守	法令等を遵守しているか。	○	
	(2) 利用料金	利用料金は適切に管理されているか。	○	
2 職員体制	(1) 職員体制	職員の配置等体制及び研修が適切に保たれているか。	○	
3 維持管理	(1) 施設の維持管理	建物・設備が適切に維持管理されているか。	○	
	(2) 舞台設備の維持管理	舞台設備が適切に維持管理されているか。	○	
	(3) 再委託業務	再委託した業務が適正に履行されているか。	○	
	(4) 備品等物品の管理	備品等物品が適切に管理されているか。	○	
4 サービス	(1) 利用実績	当初の計画通りの利用実績が達成されているか。	○	
	(2) 事業計画実施状況	提案した計画通り実施されているか。	○	
	(3) 提案事業	提案した計画通り実施されているか。	○	
	(4) 広報・PRの実施	各種媒体による情報提供が適切に実施されているか。	○	
	(5) 利用者満足度・苦情・要望の把握・対応	利用者の満足度、苦情・要望を受けて、迅速に対応できているか。	◎	
5 経費	(1) 執行状況	経費が適切に管理されているか。	○	

【総合評価】

所管局のコメント・特記事項等
多文化共生アウトリーチ事業を名古屋国際センターと連携して実施し、地域住民と外国人の文化芸術による交流機会を創出している。加えて、愛知芸術文化協会との連携公演や地元プロモーター等との共催など、ネットワークを生かした事業展開が図られている点が評価できる。また、施設特性を踏まえ、バレエマットの設置や譜面台の更新など利用環境の改善に取り組んでいる。文化芸術の創造拠点としての役割を果たしており、今後は地域への波及効果の向上が期待される。

施設の現状

芸術創造センター

施設の現状	施設概要							
	芸術文化の創造及び芸術文化活動の交流の場を市民に提供するとともに、芸術文化に関する情報資料の供用等を行うことにより、芸術文化の振興に寄与するため設置された施設です。具体的には、ホールやリハーサル室等施設の貸出や、資料室の運営を行っています。また文化創造発信の拠点として、地元文化芸術団体と連携し作品を創作したり、鑑賞機会を提供する主催事業を行っています。							
	市の収支状況(千円)（7年度決算(見込)額）							利用料金
	支出			収入				
	指定管理料	その他	計	使用料	その他特定財源	一般財源	計	
	129,309	6,697	136,006	637	6,400	128,969	136,006	53,177
	特記事項							

管理運営指標の状況	取組状況					
	指標	単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	利用率(ホール)	%	92.8	96.0	92.3	93.1
	利用率(リハーサル室及び練習室の平均)	%	98.9	98.5	98.5	99.2
	収支率	%	40.9	34.7	20.3	34.5
	特記事項					

※支出のうち「その他」欄は、経常修繕費等を記載